# 岡山県立図書館第2次中期サービス目標

# 県民図書館さんさんサービスプラン 目的達成度評価シート<平成26年度>

# I 県立図書館の基本的性格と取組

# (1)県民に開かれた図書館 実現するための取り組み

# ○資料・情報の提供

- ・来館者への迅速・確実・親切な対応
- ・ユニバーサルデザインの視点 に立ったサービス
- ・非来館型サービスの向上

## 〇県民参加による図書館づくり

- ・利用者ニーズの把握
- ・図書館からの情報発信
- イベント開催
- ・県民の学習成果発表機会の提供
- ・ボランティアとの協働と研修 機会の提供



バリアフリーコーナー

# [主な成果]

・返却された資料を利用者に紹介できるよう「返却されたばかりの本コーナー」を設置した。

主な成果と課題等

- ・出納の多い時代小説やライトノベルをワークルームに配架し、出納時間 の短縮を図った。
- ・朗読CDの配列を、小説と同じように作家五十音順に変更した。
- ・バリアフリーコーナーを新たに設置し、障害者だけでなく、高齢者や外 国人に向けた資料の案内に取り組んだ。
- ・視覚や聴覚に障害のある人も楽しめる、バリアフリー上映会を行った。
- ・出張登録や市町村登録などによる新規登録者の確保やインターネット予約の周知により他館受取冊数は、7.4%アップした。
- ・例年の来館者アンケートのほか、昨年度に続きWebアンケートを実施した。
- ・県内外から147件4,808人が見学等に訪れた。
- ・開館10周年記念事業を9月、10月に行い多くの参加者を得た。また、ボランティア等による協賛事業も行った。

# [課題等]

- ・さらに多くの県民に気持ちよく利用いただけるよう、利便性の拡大と利 用環境の整備に努める。
- ・バリアフリー対応を一層進める。

# [指標]

#### ■利用者満足度

26年度末目標値	26年度実績	
毎年90%	93.3%	

# ■個人貸出冊数

26年度末目標値	26年度実績	
147万冊	1, 440, 900⊞	

## ■対面朗読室利用者数

26年度末目標値	26年度実績
360人	376人

# ■報道発表

26年度末目標値	26年度実績		
毎年40件	96件		

## ■入館者数

26年度末目標値	26年度実績	
毎年100万人	1,048,799人	

# ■郵送貸出冊数

26年度末目標	直 26年度実績	
3, 300	₩ 4,138₩	

## ■インターネット予約冊数

26年度末目標値	26年度実績	
13.7万冊	159, 562 <del>Ⅲ</del>	

# [評価]

入館者数、個人貸出冊数は、ともに100万を超え、安定した利用があった。 また、アンケートでは、前年度を上回る高い利用者満足度を得ることができた。

今後も非来館型サービスの周知や、利便性の拡大、県民のニーズを踏まえた取組を積極的に行い、さらに信頼され愛される図書館となるよう努める。

H23	H24	H25	H26	H27
4	4	4	4	

<達成レベル>

5:目標を大きく上回る

4:目標を上回る

3:概ね目標水準

2:目標を下回る 1:目標を大きく下回る

# (2) 県域の中枢となる図書館

# 実現するための取り組み

## 〇県内図書館等への支援

- ・協力貸出し、協力レファレン スの積極的拡充
- ・未設置自治体等への長期一括 貸出しによる支援
- ・大学図書館等との連携の拡大

# ○図書館ネットワークの拡充・ 強化

- ・横断検索システム接続館の拡充
- ・県内外ネットワークの地域拠 点機能

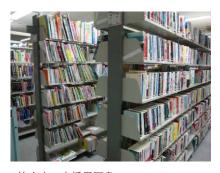
# 主な成果と課題等

## [主な成果]

- ・公立図書館への協力貸出冊数は、7.4%増加したものの、目標達成はできなかった。また、協力レファレンス件数は、目標値の30.2%と大きく落ち込んだ。さらなる事業の普及啓発と資料の充実に努める必要がある。
- ・図書館未設置町村が減少したことから、「へき地指定校配本貸出」を「長期一括貸出」に統合した。引き続き各自治体の要望に添った支援を行っていきたい。
- ・横断検索システムを利用した県内図書館の蔵書検索件数は80万件を超え 多くの県民に利用されている。
- ・国立国会図書館のレファレンス共同データベース事業に新たに257件の 事例を登録(累計2,177件)し、平成20年度以降6年連続で国立国会図書館 長より感謝状を受けるなど、全国ネットワークの地域拠点機能を果たした。

## [課題等]

- ・横断検索未接続館(大学図書館を含む。)の接続を促進する。【継続】
- ・協力貸出、協力レファレンスの周知を図る。
- ・県内の公共図書館の状況と各図書館からの要望を踏まえた支援用図書貸 出事業の見直しを図る。【継続】
- ・搬送事業等の業務量拡大への対応を行う。



協力室の支援用図書



協力室の搬送センター

# [指標]

# ■県内公共図書館への協力貸出冊数

26年度末目標値	26年度実績	
45,600冊	39,432冊	

# ■協力レファレンス件数

26年度末目標値	26年度実績	
2,280件	808件	

#### ■横断検索による検索数

26年度末目標値	26年度実績
70万件	802,810件

#### [評価]

協力貸出冊数及び協力レファレンス件数は、ともに目標値を下回った。一層の 広報に努めるとともに資料の充実を図る必要がある。

横断検索件数は増加したが、これが全県域での利用拡大につながるよう、一層 の資料充実と利便性拡大について検討する必要がある。

今後も県域の中枢図書館として全県域の図書館ネットワークの充実に努める。

H23	H24	H25	H26	H27
3	3	3	2	

<達成レベル>

5:目標を大きく上回る

4:目標を上回る 3:概ね目標水準 2:目標を下回る

# (3)調査・研究センターとしての図書館

# 実現するための取り組み

# ○主題別 6 部門制による調査・ 研究支援

- ・レファレンス体制の充実
- ・ 交通文化資料の利用の拡大
- ・地域情報サービスの質的向上

# ○課題解決支援機能の充実

- ・ビジネスの課題解決、社会人 の自立支援となる情報提供
- ・子育てや教育に役立つ資料情報提供
- 判例、法令等の情報提供



展示会:岡山空襲の記憶



医療・健康情報コーナー

# 主な成果と課題等

#### [主な成果]

- ・専任職員を配置した主題別部門制を生かした資料提供体制の充実により、利用者の目的達成度94.2% (H25:93.4%)、職員対応満足度97.6% (H25:97.4%)という高い評価を得た。
- ・交通文化資料の収集に努めるとともに、展示会、リスト作成等により利用拡大を図った。展示は興味・関心が高くなるよう三井造船などの他機関と連携した。
- ・医療・健康情報の提供充実のため、展示コーナーを新たに設けた。展示 は随時内容を入れ替えて時宜に沿ったものとするとともに、展示リストも 作成配布した。
- ・展示図書リストのほか、雑誌記事索引や新聞記事スクラップなど、調査
- ・研究に役立つ二次資料を作成した。
- ・教育資料や行政資料、ハンセン病関係資料といった毎年恒例の展示を行ったほか、「岡山空襲の記憶」、「石井十次と岡山孤児院」、「古写真でめぐる岡山」、「古地図をもってまちに出よう!」等、利用者が興味を持つ話題をテーマにした企画展示を行った。

展示は、県立博物館、岡山城、夢二郷土美術館、県立記録資料館、県古代吉備文化財センターなどと連携し、内容の充実を図った。

また、新たに「あっ晴れ岡山人」と題し、毎月2名ずつの郷土出身者を取り上げて紹介や資料展示に努めた。

- ・産業振興財団、商工会議所、県中小企業団体中央会等と連携し、創業セミナー、相談会、フォローアップセミナーなどビジネス支援を 行った。ビジネス支援関係各種ブックリストを作成した。
- ・10月に「子育て応援セミナー」を開催、手遊び、歌遊びや、子育てに役立つ本の紹介を行った。
- ・県青年司法書士協議会と連携し、無料相談会を実施した。【継続】 [課題等]
- ・今後も引き続き、利用者が興味を持つ話題や時節にあったテーマの企画 展示に取り組む。
- ・利用者要望に的確に対応できるよう職員のさらなる資質向上を図る。
- ・創業支援だけでなく、中小企業への支援の充実を図る。

# [指標]

## ■レファレンス件数

26年度末目標値	26年度実績
70,000件	78,160件

# ■県立図書館職員がビジネス支援講座等で 講師を務めた回数

26年度末目標値	26年度実績
14回	13回

#### [評価]

主題別6部門制の専任職員による質の高い調査・研究支援により、利用者からの評価も年々高くなり、信頼される図書館となっている。

今後も各部門の特性を生かした課題解決支援の充実や、連携イベント、企画展示による利用の拡大を図り、調査・研究センターとしての機能を充実させる。

H23	H24	H25	H26	H27
4	4	3	3	

<達成レベル>

5:目標を大きく上回る

4:目標を上回る 3:概ね目標水準

2:目標を下回る

# (4) メディアセンターとしての図書館

# 実現するための取り組み

#### ○デジタル岡山大百科の充実

- ・郷土情報ネットワークの充実
- ・レファレンスデータベースの 充実

#### 〇メディア利用環境の整備

- ・メディア工房講座、行事の充実
- ・アクセスコーナー利用の支援



フォト豆本をつくろう



デジタル化資料送信サービス

# 主な成果と課題等

#### [主な成果]

- ・県立記録資料館資料や、各種専修学校・大学の研究成果など、約4,000 件の郷土情報を登録し郷土情報ネットワークが一層充実した。
- ・すでに公開している映像作品に字幕を追加するなど、情報のバリアフリー化を図り、より多くの利用者への情報提供が可能となった。
- ・メディア工房の機器を更新し、ホームページ、デジタル絵本制作等、郷土情報を完成させる講座を実施するなど、県民による郷土情報の提供を促すとともにコンテンツの拡充に努めた。
- ・メディア工房の機能を生かし「フォト豆本を作ろう」など、年10回の講座やメディア工房体験を行い、利用拡大を図った。
- ・子どもナレーター事業において、小学生によるナレーション作品15作品を作成した。また。小・中学生による英語ナレーション作品を新たに5作品作成し、多言語利用者向けのコンテンツを拡充させた。
- ・アクセスコーナーの機器を更新し、快適な情報検索が可能となるよう環 境整備を行った。
- ・情報ボランティアとの協働による、インターネット初心者向けの講座や、 データベース活用講座を実施し、アクセスコーナーの利用促進に努めた。
- ・データベース活用講座の際には、関連データベースを利用してクイズに答えるイベントを企画し、講座終了後も利用者の興味・関心を引くよう工夫した。その結果、昨年度より32%の利用増となったが、目標達成には至らなかった。
- ・国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービス事業は、閲覧 サービスのみ利用可能だったが、機器整備を行い、新たに複写サービスを 開始した。

# 「課題等]

- ・郷土情報ネットワークの充実を図る。
- ・有料データベースの周知と利用促進を図る。【継続】
- ・ 県内図書館等でのレファレンス事例を集積し共有するレファレンスデータベースの充実を図る。【継続】

# [指標]

# ■県立図書館による レファレンスデータベース登録件数

26年度末目標値	26年度実績
毎年180件	187件

#### ■データベース延べ利用者数

<u> </u>	11 1 20
26年度末目標値	26年度実績
930人	683人

# ■メディア工房主催講座延べ日数

26年度末目標値	26年度実績
毎年40日	44日

#### [評価]

大学図書館や県立記録資料館等との連携、主催講座や県民参加システムを生か した郷土情報の収集に加え、既存作品への字幕の追加、多言語化など、デジタル 岡山大百科のコンテンツの充実とバリアフリー化を進めることができた。

一方で、有料データベースは利用不十分であり、ボランティアとの協働による 活用支援や効果的な利用促進に向けた一層の取組が必要である。

今後ともデジタル岡山大百科のコンテンツの充実と、デジタル情報の利用拡大 に努める。

H23	H24	H25	H26	H27
3	2	3	3	

<達成レベル>

5:目標を大きく上回る

4:目標を上回る 3:概ね目標水準

2:目標を下回る

# (5) 資料保存センターとしての図書館

# 実現するための取り組み

#### ○資料の収集

- 新刊図書の70%収集
- 郷土資料の網羅的収集

#### ○資料の保存

- ・市町村立図書館等からの移管 資料の受入強化
- 長期保存のためのマイクロ化



資料整備室



新刊見計らい図書

# 主な成果と課題等

#### [主な成果]

- ・新刊図書収集冊数は、42,121冊で、消費税率のアップや高額資料を多数購入したこと等が影響し、収集率は66.2%だった。
- ・読書困難者のための録音図書・大活字図書の収集にも努め、録音図書47点、大活字図書280冊、高齢者紙芝居8点を新たに購入した。
- ・経済・産業分野を中心に、ビジネス支援につながる資料を各分野で積極的に収集した。
- ・現在発行されている郷土資料については、雑誌や新聞記事等から出版情報を得て、資料収集に努めた。

古書については、古書目録や古本市、インターネット等により選定を行った。特に、東京の資料選定出張では、現物を確認することにより有効な選定を行った。26年度の収集は購入1,269冊、寄贈4,466冊、その他129冊、合計5,864冊。今後も積極的に資料収集に努める。

- ・県域の保存図書館として、12,169冊 (うち、市町村図書館からの移管資料1,476冊) の寄贈資料を受入した。
- ・受入する前の大量の寄贈資料を一時的に保管しておくスペースを確保 し、寄贈を受けた順番に能率よく迅速に受入をしていくように努めた。

## [課題等]

- ・平成27年度からの予算削減に対応して、厳選した資料収集を行う。直接 サービスに対応する新刊図書の積極的収集も行いながら、市町村図書館で 購入が難しい専門書や学術的資料等、全分野を網羅的に収集することを目 指す。
- ・個人及び機関からの寄贈図書や移管資料の迅速な受入れ。
- 新刊児童図書全点収集及び大活字図書の積極的収集の継続。

## [指標]

# ■新刊図書の収集冊数

26年度末目標値	26年度実績	
毎年45,000冊	42,121	

## ■館内用図書蔵書冊数

26年度末目標値	26年度実績
121万冊	1,295,329 🖷

# ■郷土資料受入冊数

26年度末目標値	26年度実績
毎年5,800冊	5,864冊

# [評価]

新刊図書収集率は、消費税率のアップや高額資料を多数購入したこと等が影響し、66.2%となった。目標の70%には届かなかったものの、市町村立図書館等で購入が難しい高額の専門書や学術書を優先して購入しており、調査・研究センターとして県立図書館の役割を果たしている。

寄贈図書や移管資料についても、県民や市町村図書館から多数の資料を受け入れることができた。

今後も資料保存センターとしての役割を果たすため、新たな整備方針に基づきながら、継続して県立図書館としての資料収集と保存に努める。

H23	H24	H25	H26	H27
3	3	3	3	

<達成レベル>

5:目標を大きく上回る

4:目標を上回る 3:概ね目標水準 2:目標を下回る

# Ⅱ 重点プログラム

# (1)子ども読書プログラム

# 実現するための取り組み

# 〇子ども読書活動推進センター 機能の充実

- ・子どもの読書に関する調査・ 研究支援
- ・関係者のための研修、普及啓
- 子どもへのサービスの充実

## ○学校図書館への支援

・学校図書館支援用図書、支援システムの整備



ティーンズコーナー



中高生ビブリオバトル

# 主な成果と課題

#### [主な成果]

- ・児童、YAサービス、乳幼児と保護者に対するサービス、学校および他機関との連携について県内公共図書館の調査を行い、結果を発表した。
- ・新刊児童図書の全点購入や児童図書研究書138冊の購入により、充実した児童図書研究環境を提供することができた。
- ・市町村立図書館や学校図書館関係職員向けの児童サービスに関する研修講座を開催した。
- ・岡山県子どもの読書活動推進連絡会を開催し、学校、図書館、ボランティア等関係者が連携・協働して取組む機会とした。
- ・児童サービス支援のボランティア研修講座を6回開催した。
- ・山陽新聞などの児童書の紹介文を寄稿した他、ラジオ、新聞等の取材に 積極的に応じ、子どもの読書や図書館利用について普及啓発した。
- ・ティーンズコーナーにおいて、高等学校等17校による企画展示を開催し、 中高生の読書活動の取組や興味・関心について理解を広めた。
- ・中高生による書評合戦「ビブリオバトル」を開催した。【継続】また、「岡山ブックス」では「中高生のあなたへ」のテーマを設定した。
- ・中央教科書センター丸の内分館を児童図書研究室で運営した。【継続】
- ・学校図書館協議会の研修会等で、学校図書館へのサービスについて説明 し、利用促進を図った。【継続】
- ・学校図書館への協力貸出は、目標値は達成したものの、昨年度より微減、 また搬送便利用冊数も微減した。
- ・学校図書館支援用図書の利用校は34校から38校へと増加したが、利用冊数は、7,054冊から6,559冊に減少した。また、5市町16校の小・中学校図書館を対象に、自治体中央館への資料搬送を試行し561冊が利用された。
- ・学校図書館間横断検索システムを整備し学校図書館間の相互協力体制を 構築した。H26.4から24校が参加して運用している。

# [課題等]

- ・関係講座の参加者の拡大を図る。
- ・協力貸出、学校図書館支援用図書の利用の拡大を図る。

# [指標]

## ■児童図書研究書の購入冊数

26年度末目標値	26年度実績
毎年100冊	1 3 6 冊

# ■学校図書館への貸出冊数

26年度末目標値	26年度実績		
31,000⊞	32, 967冊		

## ■主催児童サービス関係研修会への参加人数

26年度末目標値	26年度実績		
毎年200人	105人		

#### [評価]

新刊児童図書の全点収集を継続するとともに、研究書の充実で子どもの読書に 関する調査研究を支援できた。

4年目となった学校図書館支援用図書は、ニーズの調査に努めながら一層の拡 大を図る。

今後も子どもへのサービスの充実・向上に努めるとともに、児童図書の調査研究を支援し、子ども読書活動の推進に努める。

H23	H24	H25	H26	H27	
3	3 3		3		

# <達成レベル>

5:目標を大きく上回る

4:目標を上回る

3:概ね目標水準 2:目標を下回る

# (2) 図書館振興プログラム

# 実現するための取り組み

## ○全県域の図書館の振興

- 運営相談体制の強化
- ・全県振興策の検討

# ○図書館職員の力量の向上

- ・職員研修の充実
- 職員向け情報提供



1人1冊貸出アップキャンペーン

# 主な成果と課題等

#### [主な成果]

- ・県下全市町村図書館(27市町村、66館)への巡回相談を実施し、図書館 運営等の相談に応じた。
- ・県内公共図書館の統計調査をまとめ、結果をホームページに公表した。 また、全国の人口規模別に統計調査をまとめ、同規模自治体と比較した自 治体別指標を提供し、各館運営の参考とした。
- ・図書館協力ニュースを月1回発行し、図書館に関する情報の収集、提供に努めた。
- ・平成25年度に県内公共図書館合同企画として実施した1人1冊貸出アップキャンペーンの結果、平成25年度の人口一人当たり個人貸出冊数が、全国第3位となった。
- ・ 市町村図書館等職員の研修を年9回実施したが、参加者数は不調だった。
- ・県立図書館職員による8つの研究グループを組織して研究をすすめ、成果として15講座をメニュー化した。また、市町村図書館等の研修会で13回講師を務め、図書館職員の資質向上につなげた。

## [課題等]

- ・先進事例集など、効果的な資料作成と県内公共図書館への情報提供を図る。
- ・図書館職員等研修講座の参加者の拡大を図る。
- ・図書館職員等への研修講師派遣内容のメニューの充実を図る。

#### [指標]

#### ■巡回相談実施延べ図書館数

26年度末目標値	26年度実績
毎年66館	6 6 館

## ■主催図書館職員研修への参加人数

26年度末目標値	26年度実績
480人	398人

# 「評価]

全県的な巡回相談や情報提供、資料提供により市町村立図書館等の運営向上を 支援した。

図書館職員等研修講座や講師派遣制度により、各館職員の資質向上を図ったが、さらに効果が上がるよう内容の充実に努める。

また、館内職員研修や研究グループの運営により、県立図書館職員の資質向上を図ったが、今後ともより効果的な研修体制の整備に努める。

H23	H24	H25	H26	H27
3	3	3	3	

<達成レベル>

5:目標を大きく上回る

4:目標を上回る 3:概ね目標水準 2:目標を下回る

1:目標を大きく下回る

# [総合評価]

様々な取組により入館者数、個人貸出冊数ともに高い水準を保ち、利用者アンケートによる満足度の平均が93%を超えるなど、県民に親しまれる図書館として一定の成果をあげることができたが、県立図書館固有の全県サービスについては、今後一層の拡充が求められる。

本計画の最終年度となる27年度は、引き続き資料の充実を図るとともに、各種の取り組みを継続し、全域サービスを一層向上させるよう務め、すべての指標の目標が達成できるよう職員一丸となった取り組みが必要である。

H23	H24	H25	H26	H27
3	3	3	3	

<達成レベル>

5:目標を大きく上回る

4:目標を上回る 3:概ね目標水準 2:目標を下回る

# ■サービス指標の達成状況一覧

	指標名	現況値	2 7年度末 目標値	区分	23年度	2 4 年度	2 5 年度	26年度	2 7 年度
	来館者アンケート 利用者満足度	89. 2 %	毎年 90 %	目標値	90 %	90 %	90 %	90 %	90 %
		09. 2 %	毋牛 90 90	実績値	91. 2	91. 4	92. 5	93. 3	
	入館者数	103 万人	毎年 100 万人	目標値	100 万人	100 万人	100 万人	100 万人	100 万人
	八阳石奴	103 717	<b>4</b> 100 万人	実績値	1, 053, 029	1, 078, 321	1, 051, 432	1, 048, 799	
	個人貸出冊数	136 万冊	150 万冊	目標値	139 万冊	142 万冊	144 万冊	147 万冊	150 万冊
	<b>個八貝山Ⅲ</b>	נוון כל 100	נוון כל 130	実績値	1, 398, 279	1, 458, 112	1, 428, 739	1, 440, 900	
(1)	* 障害のある人等への	590 <del>Ⅲ</del>	3,500 冊	目標値	648 冊	706 冊	3,000 冊	3, 300 冊	3,500 冊
(1)	郵送貸出冊数■	590 <del>mi</del>	3, 300 [11]	実績値	1, 422	2, 909	3, 822	4, 138	
	* 対面朗読室	158 人	360 人	目標値	176 人	195 人	360 人	360 人	360 人
	利用者数	150 人	300 X	実績値	300	366	354	375	
	インターネット	84, 000 <del>m</del>	150,000 冊	目標値	97,000 冊	110,000 冊	124, 000 冊	137,000 冊	150, 000 冊
	予約冊数	04, 000	130, 000 [11]	実績値	117, 149	140, 853	150, 448	159, 562	
	広報件数	40 件	毎年 40 件	目標値	40 件	40 件	40 件	40 件	40 件
	/△+以〒-欽	<del>1</del> 0 ∏	# <del>+</del> +0   F	実績値	63	91	100	96	
	県内公立図書館への	28,000 冊	50, 000 <del>Ⅲ</del>	目標値	32, 400 冊	36,800 冊	41, 200 冊	<b>45, 600 冊</b>	50,000 冊
	協力貸出冊数	20, 000 mi	30, 000 1113	実績値	33, 454	36, 877	36, 710	39, 432	
(2)	* やもしつっしいて ##	680 件	2,500 件	目標値	684 件	688 件	2,060 件	2,280 件	2,500 件
(2)	*協力レファレンス件数   680 	08U 1 <del>1</del>	2, 500 14	実績値	788	2, 363	2, 069	808	
	* 横断検索による検索数	16 T#	71 =#	目標値	16.8 万件	17.6 万件	68.0 万件	70.0 万件	71.0 万件
	* 傾断快系による快系数	16 万件	71 万件	実績値	628, 839	643, 085	682, 765	802, 810	
		40,000 /#	71,000 件	目標値	42,600 件	43,200 件	68,000 件	70,000 件	71,000 件
(2)	* レファレンス件数   42,000 件	42,000 14		実績値	51, 365	60, 049	69, 534	78, 160	
(3)	ビジネス支援講座等での	0 🗉	8 0 15 0	目標値	9 🗇	11 回	12 回	14 回	15 回
	講師回数	8 凹		実績値	17	12	8	13	
	県立図書館の	170 /#	100 W	目標値	180 件	180 件	180 件	180 件	180 件
	レファレンスDB登録件数	170 件	毎年 180 件	実績値	180	151	180	187	
(4)	メディアエ房主催講座	20 🗆	<b>左左</b> 40 C	目標値	40 日	40 日	40 日	40 日	40 日
(4)	開催延べ日数	30 日	毎年 40 日	実績値	38	47	48	44	
	データベース	650 人	1 000 1	目標値	720 人	790 人	860 人	930 人	1,000 人
	延べ利用者数	000 🔨	1,000 人	実績値	577	478	517	683	
	<b>ギエロオの川生皿粉</b>	41.000 <del>m</del>	毎年 45,000 冊	目標値	<b>45</b> , 000 ∰	<b>4</b> 5,000 <del>Ⅲ</del>	45, 000 <del>Ⅲ</del>	<b>45, 000 冊</b>	<b>45</b> , 000 ∰
	新刊図書の収集冊数	41, 000 m	## 45,000 mi	実績値	45, 834	44, 807	45, 904	42, 121	
(5)	郷土資料受入冊数 5,700 冊	5 700 m	毎年 5,800 冊	目標値	5, 800 冊	5,800 冊	5, 800 冊	5, 800 冊	5, 800 冊
(3)		5, 700 mm	毋牛 5,800 冊	実績値	6, 618	5, 302	5, 840	5, 864	
	蔵書冊数(館内用図書) 94.3 万日	04.2 = 00	100	目標値	101 万冊	108 万冊	115 万冊	121 万冊	128 万冊
		94. 3 7J mr	128 万冊	実績値	1, 110, 882	1, 175, 218	1, 238, 357	1, 295, 329	
	児童図書研究書購入冊数 80 冊	оо ш	<b>与</b> 左 100 m	目標値	100 冊	100 冊	100 冊	100 冊	100 冊
特		ov m	毎年 100 冊 	実績値	93	95	123	136	
別	主催児童サービス関係研修会 参加人数	120	100	目標値	200 人	200 人	200 人	200 人	200 人
(1)		120 人	毎年 200 人	実績値	165	225	233	105	
	学校図書館への貸出冊数 15,000 冊	15 000 m	05.00-	目標値	19,000 冊	23,000 冊	27, 000 冊	31,000 冊	35, 000 冊
		35, 000 冊	実績値	20, 909	23, 494	33, 410	32, 967		
特	Nu = 1= di + 11 = + 11 :::	E.F. 00 M	目標値	66 館	66 館	66 館	66 館	66 館	
別	巡回相談実施図書館数	27 館	毎年 66 館	実績値	68	66	69	66	
(2)	主催図書館職員研修への	500	目標値	420 人	440 人	460 人	480 人	500 人	
(2)		参加人数 400 人	500 人	実績値	473	490	465	398	

注) \* 印のある5つの指標は、平成23、24両年度において、すでに目標を上回ったため、25年度以降指標を上方修正した。 ■平成24年度以降の郵送貸出冊数には、その他障害者への貸出冊数を加えている。(23年度は数値計上なし) さんさんサービスプラン 目的達成度評価シート<平成26年度>